

事務事業名	40300 市民会館活動費	予算科目	会計 一般	款 10	項 4	目 3	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
①	(市民会館活動費)(講座)	根拠法令	旭市民会館の設置及び管理に関する条例、条例施行規則					
基本施策	12 生涯学習の充実	戦略事業	122 生涯学習施設活動費					
施策体系	23 生涯学習機会の充実	戦略事業	123 生涯学習講座の開催					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない			
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 41 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市政の振興に寄与するため、主催講座事業を実施する。			
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
主催講座であるふるさと歴史講座は、松井安俊氏が文書館囑託に着任以来郷土史の理解を深めるため20年近く続いている。	建物が老朽化しており、主催講座の会場として最大限機能するよう心がけているが、理想的な環境を提供できない事態もしばしばある。	街中の便利な場所に位置しているが、駐車場がせまいのが難点だという利用者の声が多い。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算) 単位:千円		26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)
1. 役務費	85: 通信運搬費、保険料	81	81	84	85	89
2. 報償費	39: 報償金	39	38	39	39	39
3. 需用費	16: 消耗品費、燃料費	30	7	10	16	34
② 特定財源の内訳(29年度の決算) 単位:千円		事業費計(A)				
1. 国庫支出金	0	150	126	133	140	162
2. 都道府県支出金	0					
3. 地方債	0					
4. その他	0					
前年度増減理由		従事職員数 常時 4人 最大 人 × 日 = 延べ 0人				
・消耗品購入の増						

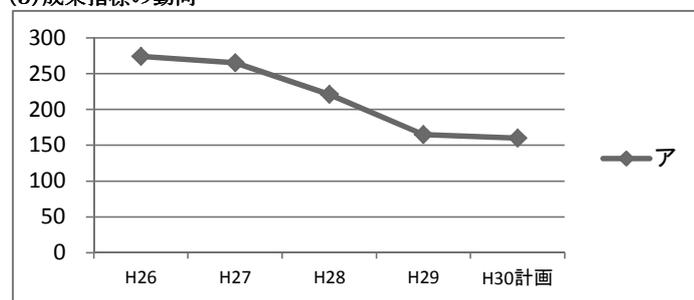
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) 主催講座:ふるさと歴史講座(5~2月 全7回)		ア 主催講座申込者数(講座定員)	63(50)	61(50)	52(50)	34(50)	36(50)
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象意図 市内に住所を有する方 郷土の歴史を講座で学ぶ		ア ふるさと歴史講座受講者数(延べ)	274	265	221	165	160

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地	評価結果	コスト比率		
	普通	かなりある		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ある程度ある		①	②	③
		ほとんどのない	④⑤	⑥	⑦⑧	
			⑨	(7)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input checked="" type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難											
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	同一講座の継続が理由と考えられる。											
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	向上	横ばい	低下	比較	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
【コメント】 (低下の場合、その理由)							成果動向	26年度	27年度	28年度	29年度	30計画
							ア	39	△9	△44	△56	△5
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()							
	平成30年度中	主催教室の立案、再検討を行う。		平成30年度以降	今後の生涯学習活動を見据え、主催講座の立案、再検討を行う							